

兵庫山岳

昭和43年7月12日第三種郵便物認可

平成25年4月1日(月)

第550号

(毎月1日発行)

発行所 兵庫県山岳連盟
神戸市灘区王子町2丁目王子公園内
電話・FAX (078) 801・3267

定価1部 50円年間購読料1000円
兵庫県山岳連盟会員は会費に購読料を含む
©編集兼発行人 伊藤一雄

トレーニングを積み 入山しましょう

技術遭対委員長 一本松文夫

残雪の季節を迎え厳冬期には入れなかつた雪山に積極的に入山される方も多いと思います。雪山登山で気をつける事は気象や雪の状況のほか、雪稜や雪壁登攀を行う場合、自身及び相手に対する確保が十分になされるかが重要なポイントになります。雪稜や雪壁での登攀では立ち木や岩の支点が雪で埋まって使えない場面がよくあります。そのような時、雪面での支点構築方法は、スノーバー、アックス、

土嚢袋等に雪を入れた雪袋等を利用して支点を構築します。強度が十分か不安定かは雪の状態によって大きく違います。また雪稜や雪壁での登攀では十分な支点を作れる雪の状態でない場合や時間がない場合もよくあります。そのような状況でのスタカット登攀の確保方法のひとつに「スタンディングアックスピレイ」と言う確保方法があります。たとえば一方の登攀者が滑落した際、その方法を用いてピ



錫杖岳前衛壁に挑む

レイヤーが制動確保を行い滑落者を止める技術です。また雪の斜面をコンティニアスで行動する事も良くあります。その時の確保方法のひとつに「大阪方式」と言う確保方法があります。同時登攀中どちらか一方が滑落した時、「大阪方式」で制動確保を行い滑落停止する技術です。また視界の悪い雪庇のある稜線等での行動に「タイトロープ

方式」があります。この三つはかなり有効な方法ですが、何れの技術も十分トレーニングして習熟しておかないと効果が発揮できません。雪山に入る前に近郊の雪のゲレンデ等で十分技術を磨くようにお願いします。

雪山で気をつける事に雪崩があります。雪崩に遭遇してから救助までの一連の流れをシュミレーションすると、雪山を行動中雪崩発生、一人が埋没した。その場に居合わせたいパーティーに捜索依頼があった。遭難発生現場の説明を受け役割を決める。リーダー、ビーコン班、プロロープ班、ショベル班、それに二次遭難の回避のため見張り役を決め行動開始。初動パトロール。地形から判断し埋没位置を想定しながら急いで現場に向かう。アバランチトランシーバー(ビーコン)での捜索。残りはプロロープ、ショベルの準備。ビーコンにより絞り込んだあと、プロロープによる捜索。人の体にヒットしたらそのプロロープは抜かないで、ショベルによる掘り出し作業開始。ショベル班はV字に並びコンベヤ方式で掘った雪を掻き出す。応急処置の準備。遭難者の頭部を特定したら気道を確保。低体温症に注意を注ぎ一度に掘り出さないで雪

を残しておきツェルトを被せたのちに雪を取り除く。外気に触れるより雪中の方が温度が高い。ツェルトによるシート梱包及び搬送。保温を重視してツェルトの下に断熱マットやザックを敷き、要救助者をシュラフにいれ、膝の下には詰めものを入れ、できるだけ楽な状態をつくる。ツェルトで包みスリングを利用してシートメントによる結束及び補助ロープでサイドを補強し搬送中梱包が解けないようにしっかりとシート梱包する。そしてヘリでのビックアップが可能な場所まで遭難者を搬送する。雪の斜面をロープで降る場合や引き上げる場合には救助者と要救助者の加重に耐える支点を構築しなければならぬ。太い立木があれば良いが、無い場合は雪面に穴を掘り土嚢袋等に雪を詰め雪面を十分に固めて支点にする。その場合2箇所から3箇所の支点を構築して流動分散をとり救助の時に予想される加重に十分耐えられる支点にすることが重要である。雪崩で埋没した人を掘り出し呼吸を確保するまでは時間との戦いです。ビーコン、プロロープ、ショベル操作の習熟、応急処置法、搬送法、雪上での支点構築法も機会を作り練習しておいて頂くようお願いいたします。

登山計画書は必ず提出しよう！

お食事・各種ご宴會に		Gourmet Promenade グルメプロムナード SINCE 1997 IN KOBE		各線三宮駅すぐ神戸交通センタービル	
10	11	12	13	14	15
日本各地から取り寄せた旨い物と名酒に出会える レストランS&BAR	自慢の「博多水炊き」が人気 朝引き魚を堪能できる和料理の専門店 とり料理と水炊き	大正6年創業の 名門料亭の味わいを 日本料理	本格イタリアンから 逸るコースをカジュアルに イタリア料理	特選黒毛和牛をふんだんに 神戸の夜景を眺めながら あぶり工房	ていねいに抽出したコーヒーが 自慢のカフェテラス 喫茶
燦 DYNAMIC KITCHEN & BAR SUN	IpDo	松通家 matsunoya	Papa Milano TRATTORIA	あぶり工房 アブリカ	UCC Cafe Plaza
TEL.078-331-1233	TEL.078-325-1235	TEL.078-333-0678	TEL.078-331-1122	TEL.078-331-2929	TEL.078-391-4057
http://www.kotsu-center-bldg.com					



カクベニの段々畑とニルギルヒマールを望む

秘境ムスタン
トレッキング②

我々はカトマンズからグリーンラインバス(昼食付)でボカラに入ったが揺れが激しく結構疲れた。翌日飛行機でムスタンの中心地、トレッキングコースの拠点ジョムソン(2700m)に着いた。エベレスト街道と並んでトレッカーが多い。車の往来が年々多くなっている。

十一月一日快晴
ムスタンへトレッキング開始である。今回は二人で一頭の乗馬を手配した。乗馬は後々の行程中も快適なトレッキングの助けとなっ

グリとアンナプルナの間に世界でもっとも深い谷カリガンダキ川沿いに進みエクレバツティ村でテイタイム、名物である南からの強風に煽られ乍ら宿泊地のカクベニ(2810m)に着いた。さっそくチェックポストで入域手続きの予備チェックをした。入域するには10日間で一人500ドルを支払わなければならない。

十一月二日快晴
カクベニタンベ(3060m) || チュクサン(2980m) || ツェレ(3050m)

にする。両岸には自然が描いた山並みや茶褐色の雄大な壁を見ながらのトレッキング風景である。緩い道を登り切ると広い平坦な台地に出る。眼下にタンベ村を見渡せる。一旦急な坂を下り、村を通過してチュクサンのレストランドで朝食をとる。対岸には多数の洞窟の跡がある大岩壁が見られる。村の出口の支流沿いにはヒマラヤでは珍しいきれいな紅葉が見られた。少し上流に進むとツェレ村の手前で広い川床が狭くなり「ムスタンゲート」と呼ぶ圧倒される岩

学校訪問、校庭からダウラギリ入域手続きをしアツパームスタンへ

た。まず南東対岸の中腹にあるティニ村の学校訪問から始めた。学校に持参した文房具とボール(サッカー、バレー)先生、生徒に一人ずつ手渡しをして喜んでもらった。校庭から真近にダウラギリ、ニルギルが見える豪華な学校であるが幼児から中学生位まで生徒が素朴な校舎で頑張っている。校長室で生徒が給仕してくれた新鮮で酸味たっぷりの美味しいリンゴを頂き歓談した。村の民家で昼食後、元の道をジョムソンに戻りダウラ

|| サマール(3660m) || 翌日はスムーズに入域手続き完了。いよいよ念願のアツパームスタン入りである。荒涼とした左岸を進み振り返ると収穫の終わった段々畑とニルギルヒマールの風景が大変美しい。ニルギルと言えば先週帰国された岳連一行の「アネハ鶴」のヒマラヤ越えを観察出来たのだろうか?地元民は今年、カランコロンとの鳴き声を聞いていないと言っていた。

乗馬者は川原、歩行者は渡渉を避け川岸段丘を歩くこと
の門がある。ここにはカリガンダキ川を左岸から右岸に渡る鉄橋が架かっている。川を離れツェレから急な登りが続きやがて左岸の断崖絶壁に切り込んだ道を行く。深い谷の西対岸にはギャツカルの村が見える。峠を下るとサマール(チベット語で赤土)のロッジに着いた。今日の行程は大自然的造詣を存分に堪能出来る晴しい一日だった。これからも楽しみである。

(海外委員 西野加郎)

人と自然が安全で快適につきあうために。



アシックスは安全で快適なフィールドでのアクティビティを約束するために、機能に裏付けられた素材吟味とデザイン設計を続けます。

株式会社 アシックス

本社 〒650-0046 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 TEL.(078)303-2231

登山・アウトドアの専門店
好日山荘 & GRAVITY RESEARCH KOBÉ
SINCE 1924



CLIMBING GYM GRAVITY RESEARCH KOBÉ

神戸本店 TEL: 078-265-2045

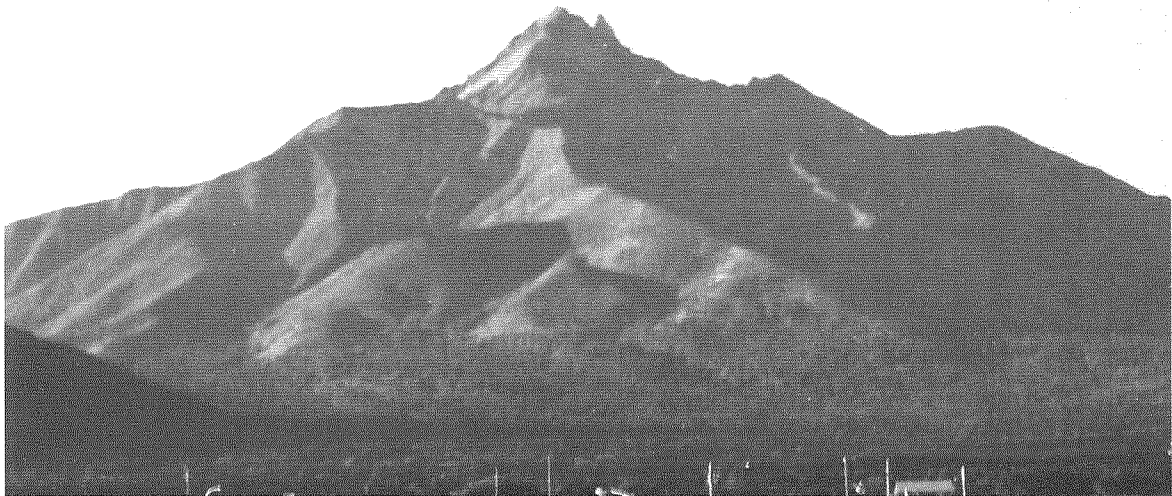
GRAVITY RESEARCH KOBÉ TEL: 078-855-8043

川西店 TEL: 078-954-8006

明石大久保店 TEL: 078-938-2010

イオンタウン姫路店 TEL: 078-938-2010

日本百名山を登り終えて



利尻山 (1721m)

山をこよなく愛する人々が、登ろうとする山を選ぶ場合、自ずから自分なりの規準がある。それはなんと云っても豊かな自然があるということだ。しかも、ユニークな個性、山容をもち、優れた景観を兼ね備えていることなどを挙げる。私もその例に漏れず、お気に入りの山塊を何度も登り続けていたこともある。永年いろいろな山を登っているうちにいつの間にか、深田久弥氏の「日本百名山」を登り終えたことになっていったようで誠に恐れ多いことだと思っている。実を言うと、私がこの百名山を意識し始めたのはここ数年来のことである。まさしく最後はミレーの「落穂拾い」よろしく南アルプスの聖や光岳北海道の幌尻や利尻山など、今日まで訪れることすら何らかの意味で困難な山々を登ることとなった。

北海道 利尻山

昨年七月十二日、私が所属する「万歳山の会」のメンバー八名と飛行機を利用して利尻島に飛んだ。あいにく、当日は強風と雨で視界不良、着陸が困難ではないかと思われていたが、パイロットの腕の確かな判断もあって、島の小さな空港に無事着陸することができた。島の北側にある

鴛泊港に隣接する宿に泊まる。翌日も強風と雨である。登山をあきらめ定期観光バスで島内を巡り島のあり姿を見聞することとする。島では沓形、鴛泊、鬼脇、仙法志など四つの町が利尻山を中心にして、その裾野に円形状に拡がっている。従って、どの町を訪ねても利尻山が違った姿で私たちの目の前に現れることとなる。つまり、島全体が一つ山を形成しており、その頂点利尻山が天に向かってそそり立っている姿を想像してもらえばよい。

翌七月十四日曇り、変わらぬ風が強い。午後は幾分快方に向かうとのことで、登山を執行することとする。コースは現在一番多く利用されている鴛泊道である。行程は一番長いが比較的登り易いと言われている。四時に宿を出る。四時三十分登山口。程なく三合目の水場に着く。「甘露水」と言われている。冷たくて実に美味しい。流石は名水百選である。五合目辺りまでは針葉樹林帯の中を歩く。ミヤマハンノキやダケカンバのトンネルを通り過ぎる。六合目からは北陵の尾根に取り付き急傾斜のジグザグとなる。そのうち八合目の長官山に着くと、ぱっと展望が開け、高く聳える利尻山が眼に飛び込んでくる。間もなく利尻山避難小屋につく。ここから崩壊が激しいガレ場を滑らないように慎重に登る。思いのほか時間がかかる。沓形道との合流点でハクサンイチゲが競い合うように咲いていた。山頂は南北に別れ、神社(祠)は北峰(一七一九)に鎮座し、南峰(一七二一)は崩壊が激しく、立ち入り禁止となっている。この辺りにはハクサンイチゲ、リシリリンドウ、リシリヒナゲシを始め多くの高山植物が咲き誇っている。全員で神社(祠)に参拝、登山を記念して、恒例により万歳を三唱する。正に「百の頂に百の喜びあり」である。風強く雲たなびく中を全員元気よく下山する。(歩行時間約一〇時間)

松田安修 ※「日本百名山を登り終えて」は不定期に掲載いたします。

研修所休館日のお知らせ

神戸登山研修所はゴールデンウィーク中の四月二十九日(月)～五月六日(月)まで臨時休館します。休館中の緊急連絡は電話 078-198715

828 古賀理事長宅まで。七日から従来通り月曜、祝日以外、午前九時から午後九時まで開館します。但し日曜は午後六時まで閉館します。

貴重な自然を守るために

私たちが胸ときめかせる喜びと感動を受けた大切な自然を永く伝えるためと爽快感と充実感のある山登りを神戸ザックは応援します



OUTDOOR SPORTS SHOP IMOCK KOBE

オリジナルザック & 登山用品専門店

神戸ザック TEL (078) 621-5851 FAX (078) 621-3528 http://www.h2.dion.ne.jp/~kobezac

神戸市長田区日吉町3丁目1番30号 〒653-0039 カナゾノビル2F

世界の山旅・辺境の旅 カタログご請求ください

お一人参加でも安心のパッケージツアーから、お仲間でご企画するオーダーメイドツアーまで。お気軽にご相談ください。



〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11 第7東洋海事ビル4階 ☎03-3503-1911 大阪 ☎06-6444-3033 名古屋 ☎052-581-3211 福岡 ☎092-715-1557 e-mail:info@alpine-tour.com http://www.alpine-tour.com

美しい自然、大切な自然を子孫に伝えよう

四月二十日に定時総会

平成二十五年兵庫山岳の皆さんは万障繰り合わせで連盟定時総会を四月二十日 出席をお願いします。
(土)午後二時から神戸登山研 料を持参の上、更新手続きし
修所で開催します。 各加盟団体の理事、評議員 いただいたようお願いいたします。

個人登録会員の

新規申込み・更新

についてのお願い

現在の個人登録は三月末日に寄与していただいております。更新手続きをされていません。更新手続きは次の通りです。お申し込みは年額千五百円。

登録会員には毎月一日発行の「兵庫山岳」の自宅発送、クライミングボードの利用、登山教室やその他の行事の参加などに特典があり、人とのつながりの中で岳連発展は個人登録会員と同じです。

予告 自然保護委員会・普及委員会 自然観察山歩

琵琶湖・沖島「尾山とケンケン山へ」

沖島の春を訪ね、わずかに二百mの低山歩きを楽しみます。 貸切バス、渡船代、弁当含む
開催日 四月十四日(日) 募集数 四十名
集合 新神戸駅バス乗り場 申込み 参加費を添え神戸登山研
午前七時 山研修所
参加費 五千五百円

「兵庫山岳」編集委員長交代

長年「兵庫山岳」編集委員長を続けてこられました森川列副会長が、八十歳を機に降板されることになりました。昭和四十三年第十八号から五百四十九号まで長きにわたる編集委員長を務められました。

元神戸新聞社勤務ということもあり、限られた紙面で情報を正確に伝える卓越した編集力を発揮されました。今後は新編集委員会のオブザーバーとしてアドバイスを頂きます。

本当にご苦勞様でした。新編集委員長として 伊藤一雄 編集委員長 松田安修 編集委員 杉本雄一 吉野朱美 が務めます。

きめ細やかな情報を取り上げ、読んでいただける「兵庫山岳」を目指します。会員の情報もできるだけ取り入れたと思っていますので、投稿も歓迎いたします。宜しくお願いたします。 今月号から紙面を見やすくするために、A3版からA4版に変更し、文字ポイントも大きくしました。

みんなで歩こう 緑の山を！ 神戸市民山の会のお知らせ

第778回例会
そそり立つ巨岩を眺む 鎌倉峽 百丈岩
▽開催日 4月21日(日)
▽集合 神鉄岡場駅 午前9時
▽コース 神鉄岡場駅〜北 部農場前〜落合橋〜平田 配水場〜船坂川〜百丈岩 (生野橋〜JR道場駅 約8km 一般向け)
▽担当 からの村上、山崎、吉田、杉村、小山内、武藤の各氏

四月の行事予定

- ▽3日 常任理事会
- ▽7日 はりま支部総会
- ▽13日 国体選手選考会
- リード競技(大阪)
- ▽14日 国体選手選考会
- ボルダリング競技(兵庫)
- ▽20日 定時総会
- 常任理事会
- ▽24日 運営委員会

〔編集者のツブヤ記〕

▽今年の植村直己冒険賞に、日本人で初めて、標高8千メートル以上の14座に登頂した竹内洋岳さんが選ばれました。豊岡市日高町出身の植村直己さんにちなんだ賞だが、今年はこの人しかいないだろう。

▽今年には桜の開花が例年以上に早くなりそうです。神戸登山研修所がある王子公園もお花見の名所です。お花見がてらにお立ち寄りください (伊藤一雄)

「」寄贈ありがとうございました

世界一の標高、世界一の眺め、世界一の思い出。
EVEREST NEW **ホテル・エベレスト・ビュー** (標高 3,880m) へ！
航空券 ホテル トレッキング バックパッカー
ヒマラヤ観光開発 大阪支店
MOUNTAIN TRAVEL **マウンテントラベル**
ホームページもご覧下さい。http://www.himalaya-kanko.co.jp/
大阪/〒530-0001 大阪市北区梅田1-11-4-500 大阪駅前第4ビル5階3号
●パンフレットご請求 カタログ
●お問い合わせは ☎ **0120-777802**

SINCE 1975
mont-bell
アウトドア用品は、お近くの「モンベルストア」へ。
神戸北店 078-983-3337 六甲店 078-811-9555
神戸三宮店 078-327-5455 姫路フォーラス店 079-287-1021
マリンピア神戸店 078-708-1170 ALBI大阪駅前店 06-6346-7544
www.montbell.jp